

2018年（平成30年）2月7日 水曜日（先負）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログイン

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その
モノづくり日本会議 友の会 特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ

【特集】東京オートサロン

電子版オリジナル連載・特集

トップ エレクトロニクスニュース 記事詳細

[エレクトロニクス]

ダイキン工業

三井物産

I o T

ダイキンと三井物産、I o Tでビル空調など効率制御－月額固定で運用管理

ツイート

シェア 16

LINEで送る

(2018/1/24 05:00)



ダイキン工業と三井物産は23日、月額制でビルや商業施設の空調を運用・管理するサービスを始めたと発表した。施設のオーナーに代わり、I o T（モノのインターネット）を活用して効率的な運転制御と設備保全を担う。オーナーは毎月決まった金額を支払うだけで済む。

今回のサービスでは空調業界で初めて、製品の機能を継続的に提供するサブスクリプション契約を導入する。オーナーは空調が老朽化した際、保全費用や消費電力が増えるといった負担を避けられる。

すでに両社は新サービスを手がける会社「エアアズサービス（A a S）」（東京都千代田区）を設立している。資本金は6000万円で、三井物産が90%、ダイキンの子会社が10%出資した。毎月の料金は、従来型ビジネスの初期負担額の1%前後になる見通し。

I T業界だけでなく製造業でも航空機エンジンなどを対象に、利用に応じて課金する契約形態が広がっている。

ツイート

シェア 16

LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージで見る

記事を利用する

最近あなたが読んだ記事

2018/01/24

ちょっと訪問／大成精工－I o T導入を監視



カレンダーから探す

12月							2018年01月 ▼
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

今日の紙面PDF

あわせて読みたい

第13回企業カランキング／トヨタ、4年連続首位 車3社「存在感」示す第13回企業カランキング／トヨタ、4年連続首位 車3社「存在感」示す

第11回企業カランキングー「見えない企業力」評価

ディーゼル車が欧州から消える？ 仏ルノー幹部が予測、VW不正の規制強化でコスト増

富士重、「777X」中央翼工場を公開

富士フィルム開発の糖質ブロックサプリを飲み続けた結果、
富士フィルム[提供リンク]

1月1
の紙
PDF

